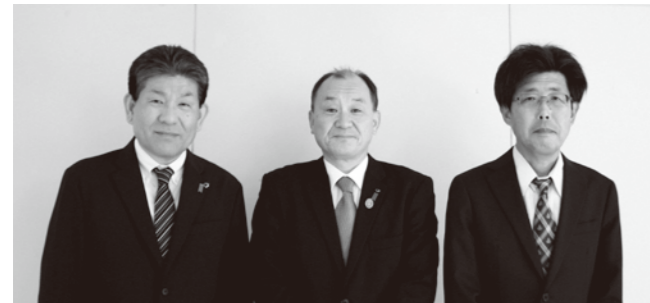


令和8年度職員紹介

なんでもお気軽にご相談ください!

よろしくお祈いします

※は転入者、◎は新採用、()内は担当分野です。



細川※ 副部長
本間 部長
村山※ 副部長(農業振興担当) 普及指導センター所長



企画振興課
後列 長澤 技師 二階堂※ 技師 原田※ 技師 宮島 技師
前列 本田 企画専門員 相田※ 課長 五十嵐※ 主査 (病虫害防除所佐渡駐在)



普及課
橋立※ 課長代理 (作物) 田中 参事(課長) (花き) 佐藤 課長代理 (野菜)



普及課
本間 会計年度任用職員 海津◎ 技師 (畜産) 富岡 普及指導員 (果樹) 丸山 普及指導員 (作物)



普及課
池田 技師 (作物) 吉澤 技師 (作物) 伊藤 専門員 (果樹)



羽茂分室
中川 課長代理 (果樹) 江口 技師 (果樹) 計良 会計年度任用職員

- 退職・転出** たいへんお世話になりました
- 西澤 靖樹(副参事) …… (退職)
 - 遠藤 由紀夫(専門員) …… (退職)
 - 浅野 英明(部長) …… 村上地域振興局
 - 寺尾 行広(副部長) …… 県庁農業総務課
 - 渡邊 謙一(企画振興課長) …… 三条地域振興局
 - 梅澤 克郎(課長代理) …… 新発田地域振興局
 - 滝澤 卓朗(主査) …… 長岡地域振興局
 - 小泉 貴広(主査普及指導員) …… 新潟地域振興局(巻)
 - 千野 史貴(主任普及指導員) …… 県庁畜産課

〇4Hクラブ
サークル「島っ子」は農業に興味のある若者が活動しているクラブです。見学でも歓迎です。ご興味のある方は普及指導センターまでご連絡ください。

〇令和8年度園芸参入塾を開催します
アスパラガス、みかんの2品目で開催しますので詳しくは普及指導センターまでご連絡ください。

さど普及指導センターだより

発行/佐渡農業普及指導センター(佐渡地域振興局農林水産振興部内)

農政庁舎 TEL:0259(63)3185(代) FAX:0259(63)4386 羽茂分室 TEL:0259(88)2064 FAX:0259(88)3644 e-mail:nigt111150@pref.niigata.lg.jp

令和7年度 緑白綬有功賞を大石惣一郎さんが受賞されました

令和7年度農事功績者表彰において、両津・岩首地区で水稻栽培を営む大石惣一郎さんが緑白綬有功賞を受賞されました。

大石さんは地域の棚田保全に注力し、地域で生産される米を「岩首昇竜棚田米」として付加価値を付け直販できる体制を築かれました。効率的な管理が難しい棚田の保全に向けて、行政への支援を働きかけたほか、地域おこし協力隊の受け入れや岩首談議所(現一般社団法人岩首めぶきラボ)の設置により地域の活性化を図られています。

また、佐渡棚田協議会代表を長年務め、佐渡市における「全国棚田サミット」の誘致・開催の支援等、中山間の棚田地域の広域的PRに尽力されました。

今後も普及指導センターでは、地域で活躍する農業者の皆さんを応援し、地域農業の発展に努めていきます。



表彰式の大石惣一郎さんとご令室の久子さん

指導農業士・青年農業士に認定されました

益々のご活躍を期待しています!

環境に配慮した栽培管理やスマート農業に取り組むとともに、JA佐渡経営管理委員を歴任しており、今後も地域の先導的な農業経営と指導的な立場を担うことが期待されます。



【指導農業士】
本間 清さん(畑野・水稻)

就農後は徐々に規模拡大を進め、令和6年には地域農業の受け皿となることを目的に法人を設立するなど、地域農業の担い手としての活躍が期待されます。



【青年農業士】
高橋 祐作さん(金井・水稻)

令和7年度表彰事業等受賞者一覧

大会名	受賞した賞	受賞者	地区
令和7年度ルレクチエ果実品評会	最優秀賞(県知事賞)	金子 雅和	羽茂
	優秀賞	吹上 清	羽茂
	優良賞	赤塚 良和	金井
	優良賞	坂山 隆一	羽茂
	優良賞	鈴木 規純	羽茂
	優良賞	門口 農産	羽茂
奨励賞	出口 一栄	羽茂	
第16回全日本ホルスタイン共進会(北海道)	第3部(未經産)2等賞	金子 優也	小木
第35回新潟県ブラック&ホワイトショウ	未經産の部・北陸農政局長賞第1部(育成牛)・県知事賞	金子 知樹	小木
令和7年度新潟県施設園芸立毛品評会(いちご)	新潟県施設園芸経営研究会会長賞	外内 綾子	赤泊

所長あいさつ

佐渡農業普及指導センター所長 村山康則

この4月に赴任、新任の地に再びまいりました。どうぞよろしくお願いいたします。

今年度は3つの重点活動を柱に、地域や人に着目した活動＝「地域政策」を展開するとともに、佐渡米・園芸・畜産などの収量・品質の確保等へ向けた取組＝「生産対策」を、「両輪」で進めてまいります。

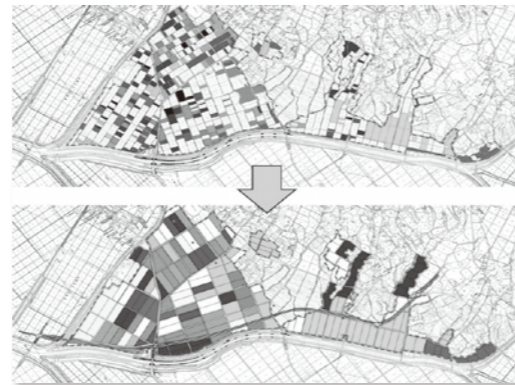
国内外から注目される佐渡、その基幹である農業に従事する皆様の経営が発展するよう、関係機関・団体と連携し、職員一同頑張っていきたいと思っております。

令和8年度 今年度の重点活動を紹介いたします

1 力強い農業構造の確立と中山間地域における持続可能な農業・農村の仕組みづくり

担い手への農地集積・集約化と園芸導入支援

金井・新貝地区（新保・貝塚）では、ほ場整備を契機とした担い手への農地集積・集約化が計画されています。当地区における担い手の高齢化に対応し、新規設立法人や若手農業者など担い手への農地集積・集約化を進めるとともに、園芸品目の導入に向けて支援していきます。



ほ場整備事業「新貝地区」の現況と計画図

2 収益性の高い魅力ある農業経営体の育成

農業法人等の経営体質強化

佐渡における省力・低コスト生産に取り組むモデルとして、スマート農業技術や省力栽培技術の導入をすすめる経営体育成に取り組んでいます。

令和8年度はドローン追肥の実証の他、栽培管理支援システムの導入や、従業員の人材育成を支援していきます。



ドローンによる水稻の追肥作業

3 農業人材の確保・育成に向けた地域の受入体制づくり

佐渡南部地区の園芸産地における就農希望者の受入体制の整備支援

佐渡南部は、果樹を中心とした園芸の取組が盛んな地域ですが、近年は急激な高齢化が進み、生産者が直近10年で20%余り減少しています。地域内の若手生産者が少ない状況の中、地元生産組合や関係機関と連携した新たな担い手確保・育成の取組として、地域外からの就農希望者の受入体制づくりを支援していきます。



初心者向けの西洋なしせん定講習会の様子

昨年度(R7)の主な活動成果を紹介いたします

地域計画等に位置付けられた担い手を中心とした持続可能な「おけさ柿産地」づくり支援

新規参入者の受入体制整備、雇用労力の確保による経営の安定化や継承の円滑化に取り組み、JA佐渡就農塾おけさ柿コース卒業者3名、新規就農者2名を確保し、新坂・長畝・下梅津おけさ柿団地及び佐渡南部地区での受入体制整備の話合いを進めました。



地域活性化や営農継続に向けた体制づくり(将来プランの実践支援)

羽茂・琴浦地区では将来プラン（ビレッジプラン）の実践として、外部人材受入や集落活性化に取り組んでいます。集落活性化ではさつまいも掘り取り体験交流会を行い、他地域住民との新たな交流が生まれました。



省力化・低コスト化を実現する経営体の育成

大規模経営体の労働力不足等を解消するために、省力化・低コスト化を支援しています。令和7年度はドローンを利用した水稻の追肥作業の実証を行い、生産者や関係機関にフィードバックしました。



「佐渡米」収量・品質向上に向けた取り組み

佐渡米の収量・品質向上を目的に関係機関と連携して「佐渡米未来プロジェクト」に取り組みました。令和7年度は高温・渇水の影響はみられましたが、前年度より収量・品質が向上しました。



園芸販売額1億円を超える経営体の育成

地域園芸を牽引する企業的経営体において、いちご等の園芸品目の単収向上を目指した取組を支援しています。今年度はいちごの定植方法やク라운加温の手法を見直し、収量向上を図りました。



最新情報は、ホームページでご確認ください。

佐渡農業普及指導センターホームページ
https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/sado_nourinsuisan/index01.html
※(下のQRコードを読み取ると上記ページが表示されます)

